

10月31日金 <<午後>>

14:00~17:50

NEDIA DAY 九州びびきの
主催：NEDIA 日本電子デバイス産業協会、北九州市立大学環境技術研究所、環境・消防技術開発センター 他
【講演1】新編福岡「ひびきの」消防・防災研究 北九州市立大学 環境・消防技術開発センター長 加藤 啓典氏
【災害による被害を減らすための情報管理：自動対応の現場から伝達するマネジメントまで】 岩手医科大学附属病院 岩手県高度救命救急センター 秋富 慎司氏
【講演2】新編電子デバイスアプリケーション
「防災」という視点で見ると自転車の可能性！株式会社シマサト 取締役 バイオシクルコーポレーション推進部 システム開発部長 豊嶋 敬氏
「Silmeel」による救助隊の身体情報管理（生活の実証実験）株式会社シマサト ウェルネス事業部 デジタルヘルスケア推進部長 宮本 浩二氏
「広域災害の見える化」、「クラスターセンサー」の開発経路報告～現場の声（情報）を指令へ～ 北九州市立大学 国際環境工学部 情報メディア工学科 教授 中村 武策寿氏

13:00
15:00

資源・エネルギーの有効利用と
環境のための技術の最前線

【主催】石油学会九州・沖縄支部 【定員】 90名
資源の有効利用、環境への配慮等の課題解決に向けて、触媒技術の重要性は増々高くなっている。本セミナーでは、第一線で活躍する研究者3名による講演を行う。解決すべき事項とその取り組みに関し、特に触媒技術の点から最新の技術動向を紹介する。
【講演1】広島大学大学院工学研究科 教授 犬丸 賢二 氏
【講演2】北九州市立大学国際環境工学部 教授 賀田 朝見 氏

お問い合わせ

石油学会九州・沖縄支部 【担当：今井】
TEL.093-825-3733 FAX.093-695-3398
e-mail : j-himai@kitakyu-u.ac.jp

15:30
17:30

自然エネルギー利用の新たな視点

【主催】公益財団法人九州先端科学技術研究所 【定員】 90名
社会的価値の科学的技術的解決を使命とする九州先端研 I&T の今年度テーマの一つは「自然エネルギーによる自立分散システムに関する適合形成の試み」である。東京大学と理化学研究所の同志とともにそれぞれの視点からアプローチを紹介する。
【講演1】自然循環する資源とエネルギーとの持続的協働による地域社会の再構築～産学官公民の合意形成の視点から～
公益財団法人九州先端科学技術研究所 次長 栗原 隆
【講演2】「自然エネルギー」による自己リソースと産業活動の創出
～技術と産業のグローバル展開の視座から～
数研社 総括プロジェクト統括 先進技術を駆使した情報ネットワークインフラサービス (G4I) 特任教授 藤井 克司
【講演3】CO2の活性 石炭を量子化学の言葉で解明する
（生物学的な不反応性のメカニズムを明らかにする視点から）
理化学研究所 社会創成事業系イノベーション推進センター
中村特別研究室 室長 中村 振一郎

お問い合わせ

公益財団法人九州先端科学技術研究所 【担当：栗原】
TEL.092-852-3430 FAX.092-852-3455
e-mail : kunihiro@sait.or.jp

13:00
15:00

設計・製造プロセス分野における
CAE活用最前線

【主催】福岡工業技術センター機械電子研究所 【定員】 70名
ものづくり企業では、技術・製品の迅速な開発、製品コストの削減のため、CAEを活用することが重要となっている。本セミナーでは、熱流体解析の得意分野と XEIT 調査で影響の大きい高度データを活用した高度解析事例を紹介する。
【講演1】熱流体解析 Solid Works Flow Simulation を活用した設計開発
株式会社 構造計画研究所 SBD 営業課 西口 重雄 先生
テクニカルプロダクトマネージャー 山本 孝信
【講演2】IX 線 CT スキャンデータの FEM 解析への応用とデータ活用例
株式会社 JSOL エンジニアリングビジネス事業部 CAE 技術グループ 崎崎 美季

お問い合わせ

福岡工業技術センター 機械電子研究所 【担当：山本】
TEL.093-691-0260 FAX.093-691-0252
e-mail : yamamoto.kk@5999net.cc.pref.fukuoka.jp

15:30
17:30

第 56 回北九州医工術学会議

【主催】北九州医工術学会 【定員】 70名
本会は、北九州地域において、学術、産業の各分野における専門家の研究及び交流を通じ、新しい学術領域の開拓を図り、地域に新しい産業・技術を創出することを目的としています。歯科、歯科医師、介護士、企業関係者等幅広い学際的交流を希望する皆様が対象です。一般参加無料。
【特別講演】「簡易型上肢運動評価装置」の開発と臨床試験
九州労災病院、門司メディカルセンター 院長
産業医療部門 リハビリテーション学講座 名誉教授 峰須賀 研二
【一般講演】北九州医工術学会協議会員の演題発表

お問い合わせ

北九州医工術学会協議会 【担当：和田】
TEL.093-603-1611 FAX.093-691-3529
e-mail : kmec-office@yahoo.co.jp

13:00
15:00

平成26年度 地域イノベーション戦略支援プログラム
福岡次世代社会システム創出推進拠点「成果発表会」

【主催】公益財団法人福岡県産業・科学技術振興財団 【定員】 150名
文部科学省の支援により実施している地域イノベーション戦略支援プログラム「福岡次世代社会システム創出推進拠点」に関する、参画大学の共同研究成果発表会、同プログラムの関連事業等で先導性半導体関連製品開発支援事業の結果を発表する。
【発表1】「地域イノベーション戦略支援プログラム取組報告について」
福岡県産業・科学技術振興財団 プロジェクトディレクター 大津留 泰久
【発表2】「有事対応型情報プラットフォームの開発」
九州大学 特任准教授 中井 俊文
【発表3】「次世代酸化ガロウム (GaIn) パワー半導体の実用化に向けた革新的ワイヤレス・エネルギー供給技術開発と期間への応用」
九州工業大学 教授 大坪 一郎
【発表4】「新規高輝度 LED 利用による省エネ型超小型植物栽培システムの開発」
超高度エネルギー環境培養システムの開発
北九州市立大学 准教授 河野 智謙
【発表5】「ねばり Ruby 向けパワーウェアラブルディスプレイの開発」
株式会社ソニック・リサーチ 代表取締役社長 土屋 忠明
【発表6】「微小容量測定によるワイヤレス検査プローブの物理物性値高精度計測」
九州エレクトロニクス株式会社 技術部長 村上 大彦
【発表7】「センサー向けアノログ・プラットフォーム IC 開発」
株式会社向けアナログデバイス研究所 取締役 中武 繁寿

お問い合わせ

公益財団法人福岡県産業・科学技術振興財団 【担当：藤谷】
TEL.092-832-7155 FAX.092-832-7158
e-mail : fujiyoshi@ist.or.jp

15:30
17:30

次世代3Dものづくり技術の活用に向けて
～北九州の現状と最新事例～

【主催】公益財団法人九州産業技術推進機構 産業連携強化センター 【定員】 150名
ものづくりの生産性を向上するツールとして A/CAD/AM など3Dのものづくり技術は上手に活用することが重要となっている。北州市内企業の3Dのものづくりに関する企画調整会議と最新の O/D C/AM システムなどの活用事例について紹介する。
【講演1】(仮)北州市における3Dのものづくり技術活用の現状
横浜国立大学大学院 環境情報研究院 教授 竹田 博子
【講演2】(仮)新しいものづくりへの挑戦
コジマコーポレーション株式会社 代表取締役社長 小玉 博幸
【公益財団法人九州産業技術推進機構 産業連携強化センター】(担当：平島)
TEL.093-695-3008 FAX.093-695-3018
e-mail : y-shimizu@scorp.or.jp

お問い合わせ

公益財団法人九州産業技術推進機構 産業連携強化センター 【担当：平島】
TEL.093-695-3008 FAX.093-695-3018
e-mail : y-shimizu@scorp.or.jp

14:00
14:30

“知と技術の融合”

【主催】株式会社ワークス 【定員】 50名
「主」：機加工技術をコア・コンピタンスとして、理工連携による新しい価値の創出や「産学官連携による研究開発成果などを取り組み事」など一からスタートしてコア・コンピタンス「自分たち自社内知識」との展示を行います。
【講演】株式会社ワークス 代表取締役 三重野 計造

お問い合わせ

株式会社ワークス 【担当：高下】
TEL.093-291-1778 e-mail : taka@wks-co.com

15:00
15:30

農業支援ロボット構想

【主催】九州工業大学 社会ロボット具現化センター 【定員】 50名
産業界での生産人口の減少が続いていることから、農業機械の自動化、ICTの活用による効率化やセンシングネットワークなど自動制御が進んでいる。ICTを環境ごとく、より多岐の農機種に適用する農業支援ロボット構想について報告。
【講演】九州工業大学情報工学研究科機械情報工学研究科 教授 林 英治

お問い合わせ

九州工業大学 社会ロボット具現化センター 【担当：松本】
TEL.093-615-0110 URL: http://www.jsse.iyktech.ac.jp/sociorobot.html

16:00
16:30

植物育成用LED照明装置

【主催】株式会社環境フォトニクス 【定員】 50名
植物育成功能性 LED 光源は第三世代の光源として期待されている。安定生産、品種特性、機能形成成分生成に関連する研究が待たれている。研究が光質（波長）・光量・PWM 制御時の変動評価が可能となる LED 光源の開発・商品化を、半導体素子技術の観点から実現していく。
【講演】株式会社 環境フォトニクス 代表取締役 水原 敏彦

お問い合わせ

株式会社環境フォトニクス 【担当：木原】
TEL.093-695-3663 FAX.093-695-3663
e-mail : kihara@kanyoku-photonics.kit.jp

13:00
14:30

EV100の概要、通常のofficeと比較してのメリット

【主催】株式会社エビーケーエス 【定員】 50名
Office365 は使い慣れた Office アプリケーションを中心に、ビジネスに必要な機能をオールインワンで提供するクラウドサービスである。従来までの Office と比較して Office365 はどのようなメリットがあるかを紹介します。
【講演】株式会社エビーケーエス Office365 販売サポート 永瀬 宏美

お問い合わせ

株式会社エビーケーエス 【担当：原口】
TEL.092-4360-7360 FAX.092-452-0733
e-mail : akimoto.haraguchi@ebkss.jp

13:00
14:30

Evolutionary Value Added Measurement System “EVA100”のご紹介

【主催】株式会社アドバンテック九州システムズ 【担当：彦坂】
TEL.093-681-0200 FAX.093-681-0551
e-mail : junichi.HIKOSAKA@advantest.net

13:00
14:30

EV100の概要、通常のofficeと比較してのメリット

【主催】株式会社エビーケーエス 【定員】 50名
Office365 は使い慣れた Office アプリケーションを中心に、ビジネスに必要な機能をオールインワンで提供するクラウドサービスである。従来までの Office と比較して Office365 はどのようなメリットがあるかを紹介します。
【講演】株式会社エビーケーエス Office365 販売サポート 永瀬 宏美

お問い合わせ

株式会社エビーケーエス 【担当：原口】
TEL.092-4360-7360 FAX.092-452-0733
e-mail : akimoto.haraguchi@ebkss.jp

13:00
14:30

EV100の概要、通常のofficeと比較してのメリット

【主催】株式会社エビーケーエス 【定員】 50名
Office365 は使い慣れた Office アプリケーションを中心に、ビジネスに必要な機能をオールインワンで提供するクラウドサービスである。従来までの Office と比較して Office365 はどのようなメリットがあるかを紹介します。
【講演】株式会社エビーケーエス Office365 販売サポート 永瀬 宏美

お問い合わせ

株式会社エビーケーエス 【担当：原口】
TEL.092-4360-7360 FAX.092-452-0733
e-mail : akimoto.haraguchi@ebkss.jp